

## 【デバイス管理を容易にする分散型台帳システム】 Microsoft

### ①要約：

この発明は、ブロックチェーン技術を用いて製品やソフトウェアの所有権をトラッキングし、NFT を作成することを目的としています。

### ②目的：

この発明の目的は、製品やソフトウェアの所有者を明確にし、不正なコピーを防止することです。ブロックチェーンを用いることで、デバイストークンとソフトウェアトークンを生成し、顧客が唯一の所有者であることを保証します。

### ③新規性：

この発明は、製品とソフトウェアの所有権をブロックチェーン上でトラッキングするという点で新規性があります。また、デバイスの NFT とソフトウェアの NFT を組み合わせて発行することにより、製品の正当性を確認する仕組みを提案しています。

### ④独自性：

この発明は、マイクロソフトによって提案されたものであり、彼らの製品やソフトウェアに独自の解決策を提供しています。マイクロソフトの広範な製品ラインナップと知識を活用し、ブロックチェーンを利用した製品管理の新たな手法を開発しています。

### ⑤経済価値：

この発明により、製品やソフトウェアの適正な所有権が保証されることで、不正なコピーを防ぎ、コンピュータ関連のビジネスにおける信頼性を高めることができます。また、NFT を活用することで、製品の価値を保護し、再販市場などで経済的な価値を持たせることができます。